
【詩】ブログを閉鎖したあなたへ

菜宮 雪

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

【詩】ブログを閉鎖したあなたへ

【Nコード】

N0184G

【作者名】

菜宮 雪

【あらすじ】

突然、ブログ閉鎖を表明し、パソコンから姿を消したある方への思いを詩にしました。

ブログを閉鎖したあなた
今 なにをしていますか
食事は 喉を通るようになりましたか

私は あなたのことは なにもわかりません
あなたの 年齢
あなたの 住んでいる場所
あなたの ほんとうの名前
そして 性別すらも
なにも なにも 知りません
知っているのは パソコンの中の名前だけ
それは かわいらしい 女性を連想する名前
だから あなたは女性なのだと 私は思っています

あなたのブログ閉鎖の表明に 心が痛みました

「不快にさせて申し訳ございません」
「配慮が足りませんでした」
「閉鎖を決めました」

文面に染み出した見えない涙
さびしい さびしい
ほんとうは 閉鎖などしたくないって
かなしい かなしい
ブログを見るのが もう怖いって
そんなことは どこにも書いてないけれど
私は そんなふうに読めました

私は あなたのブログをたまに訪れていただけの
無言の閲覧者ですから
なにがあつたのかは 私にはわかりません

今は開かなくなった あなたのブログのアドレス
もういらないから 消しましょう
でも 心の記憶は 消しません
あなたという存在の記憶までは 消しません
この世界のどこかに
あなたはいるはずですから

今夜も寒そうですね
暖房の下でも 手の甲が冷たくなってきました
あたたかい部屋の中で
あなたの心まで温めてくれる人は 傍にいますか
夜ちゃんと 眠れていますか
私は あなたに なにかを与えることはできません
でも あなたが 本来の自分を取り戻せる日が来ることを
祈ることはできます

しんと 冷え込むこの夜
あなたがパソコンから遠ざかった今も
地球というひとつの惑星の中で
同じ空気を吸い
同じ風を感じながら
あなたは どこかでひっそりと暮らしているだろうと想像しています
ブログを閉鎖したあなた
あなたの消息は 私にはわかりません

あなたは 私を知りません
あなたが ブログを別名で再開しても
私がそれを知るすべはありません
でも――

あなたのことは 忘れていません
心のかたすみに あなたの名前を置いておきます

どうか がんばりすぎないで
自分を大切にして
どうか どうか お元気で

(了)

（後書き）

お読みいただき、ありがとうございました。

評価、感想など、いただけるとうれしいです。

2009・1・26 菜宮 雪

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0184g/>

【詩】ブログを閉鎖したあなたへ

2010年12月9日05時39分発行